

黒潮は、やや離岸して房総沖を北東に流れていました（図 2）。

水温は、銚子・九十九里、外房海域いずれも概ね平年並でした（表 1）。

【詳細】

水深 0, 50, 100, 200m の水温は、銚子・九十九里海域の水深 50m（平年よりやや低め）を除くと、いずれも平年並でした（表 1）。

水深 10m では、沖が 23℃以上となっており、その灘側に顕著な水温フロント（潮目）が形成されていました（図 3）。また、九十九里沿岸は 12 月 5～6 日の降雨により低塩分化していました（図 4, 6）。犬吠埼沖の水深 350～450m には約 6℃、34.2PSU 以下の低温・低塩分水が見られました（図 5～6）。

黒潮は、やや離岸して房総沖を北東に流れていました（図 2）。外房沿岸は黒潮流域になっていませんでしたが、2 ノットほどと流れが速くなっていました。

クロロフィル濃度は、水深 10m では犬吠埼沖及び九十九里沿岸が 1 μg/L ほどになっていました。一方、水深 50m のクロロフィル濃度は全域低めでした（図 7）。

銚子沖のキンメダイ漁場の水温は、水深 100m 以浅は例年より 2℃低く、150m 以深は例年より 1～2℃高くなっていました（図 8）。

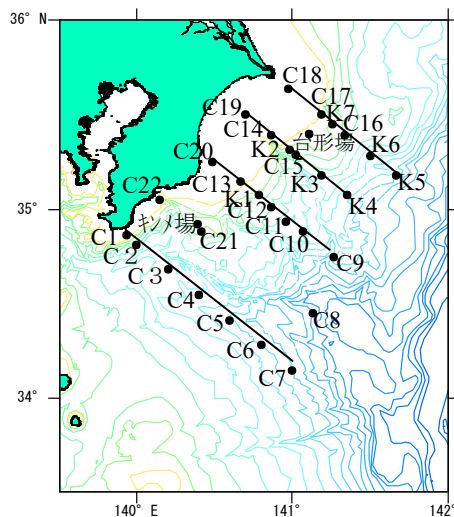


図 1 調査点（キンメ場は欠測）

線は北から犬吠埼，九十九里，太東岬，野島埼南東線

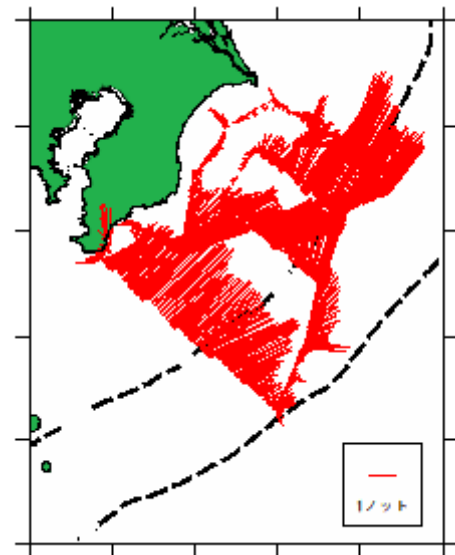


図 2 黒潮流路（破線）と流況

表 1 海域別平均水温（℃）と評価※

海域	0m	50m	100m	200m
銚子・九十九里	18.8 平年並	18.8 やや低め	17.7 平年並	13.7 平年並
外房	19.6 平年並	18.9 平年並	17.6 平年並	14.0 平年並

※ 下記により評価しています。

- ・使用している観測点 銚子・九十九里海域：C14～20 計 7 点，外房海域：C1,3,11,13,21,22 計 6 点
- ・方法 下式で算出される値の高低で評価しています。

$$(x - x_{30}) / \sigma_{30}$$

x : 今年の平均水温

x₃₀ : 直近 30 年の平均水温

σ₃₀ : 直近 30 年の標準偏差

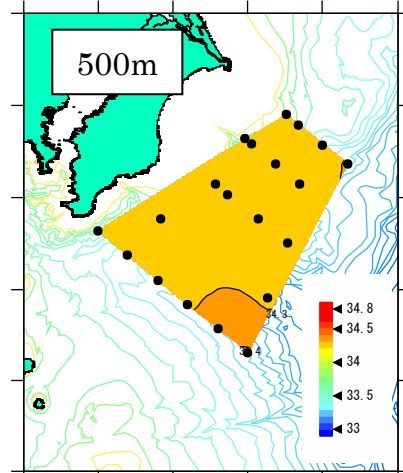
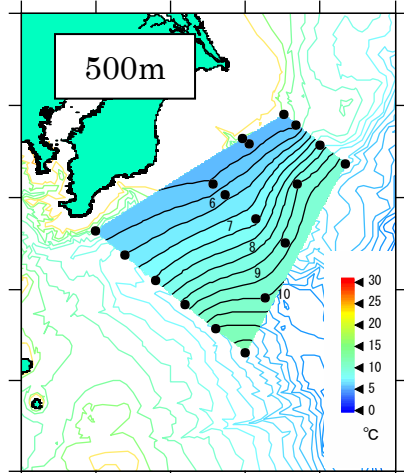
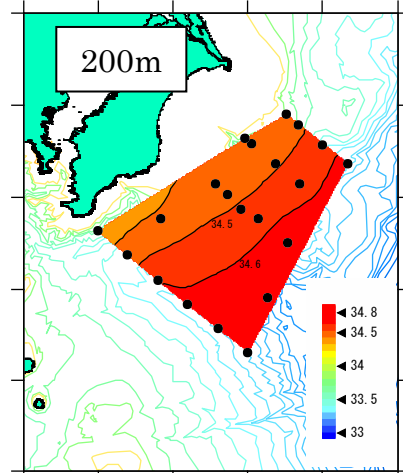
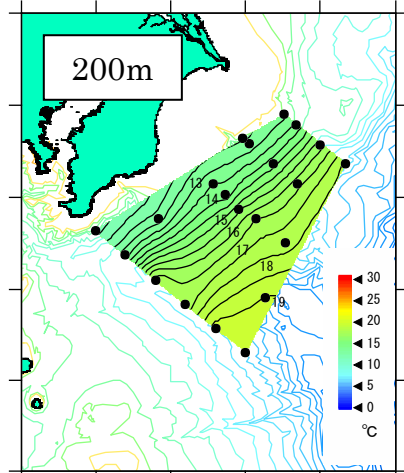
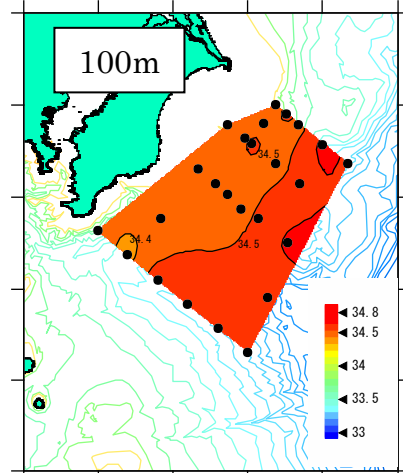
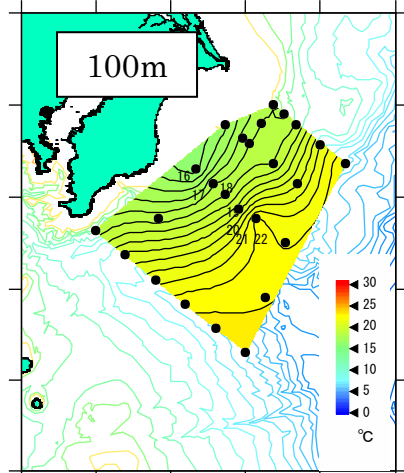
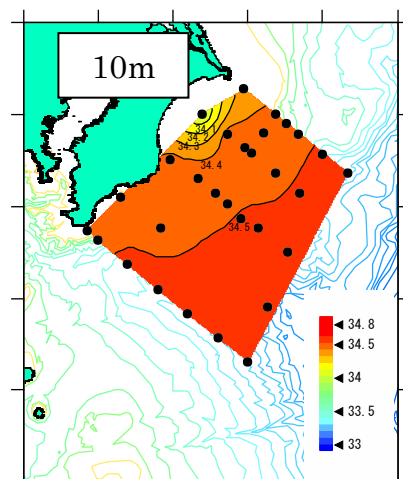
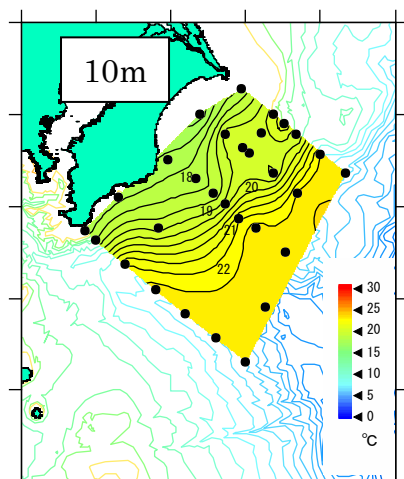


図3 水深別の水温分布

図4 水深別の塩分分布

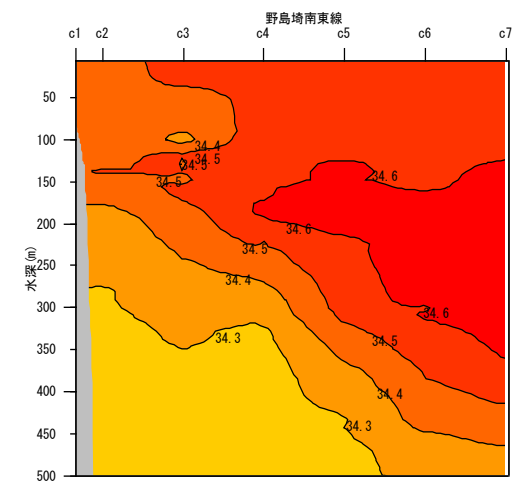
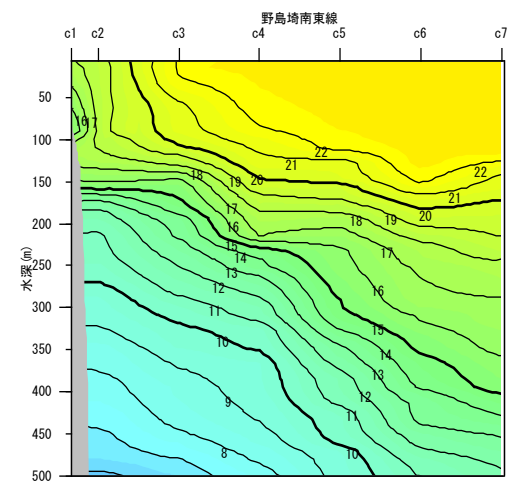
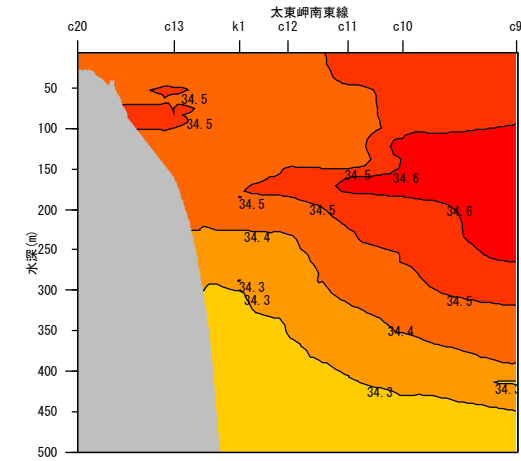
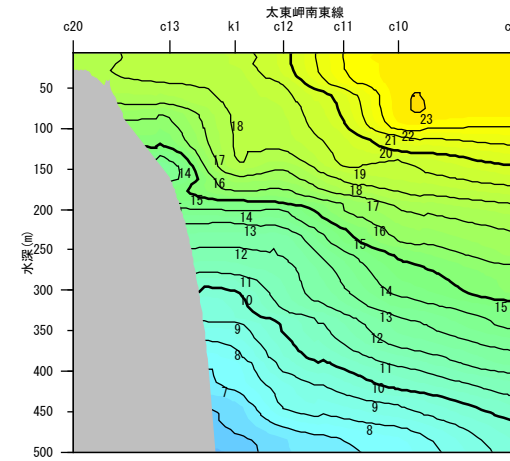
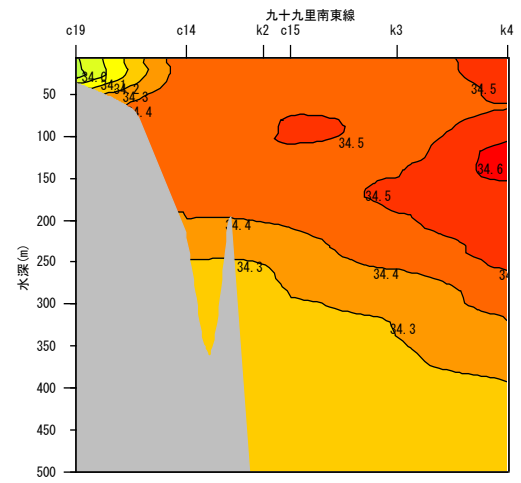
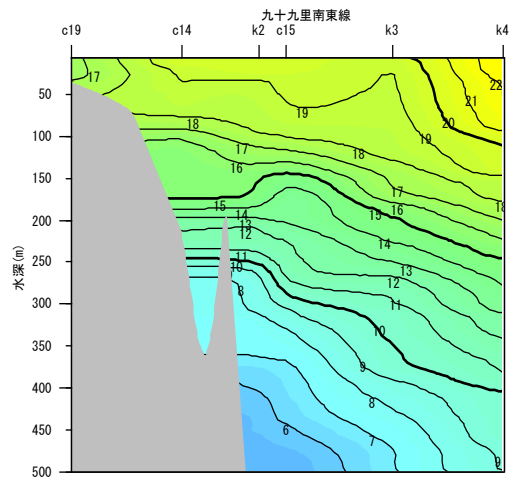
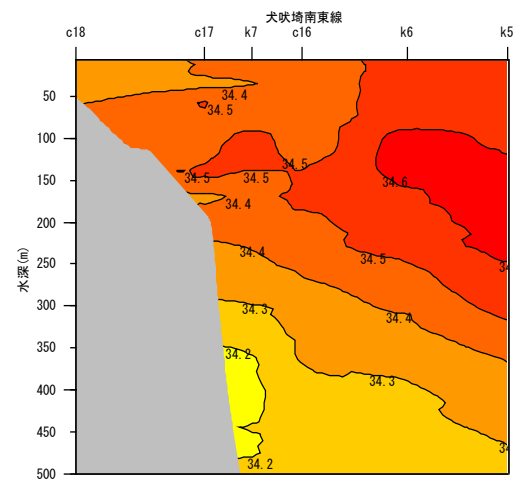
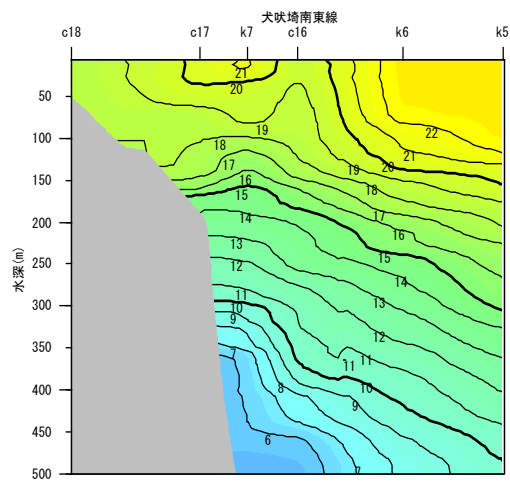


図5 水温鉛直分布

図6 塩分鉛直分布

上から犬吠埼，九十九里，太東埼，野島埼南東線（図1 参照）

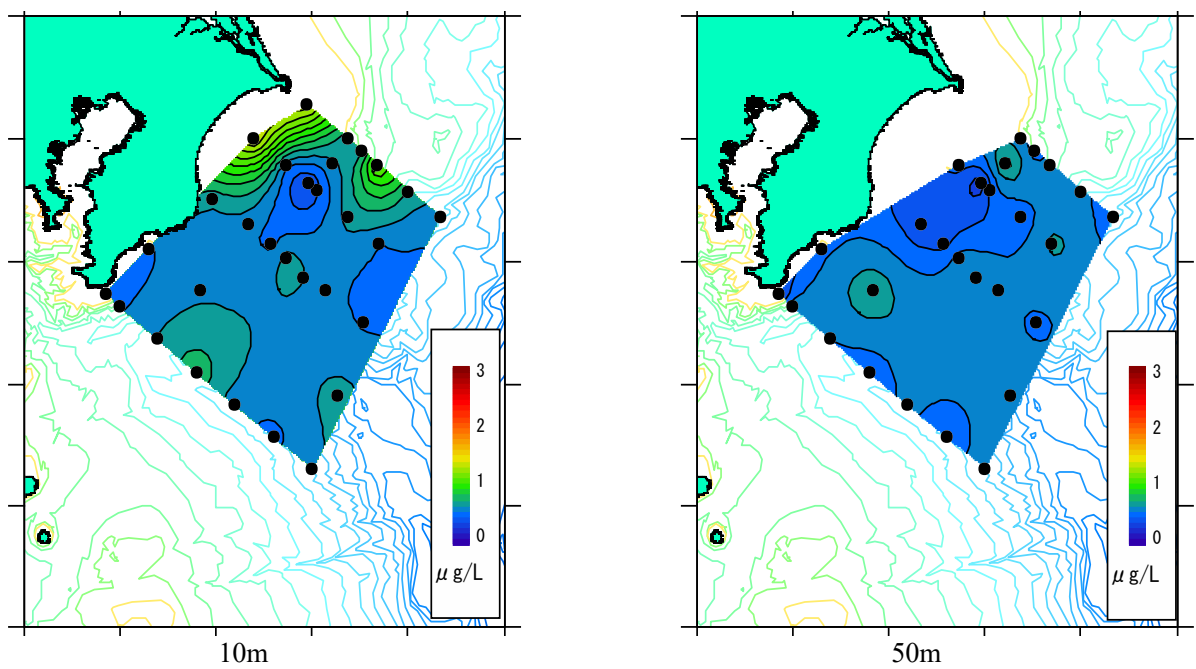
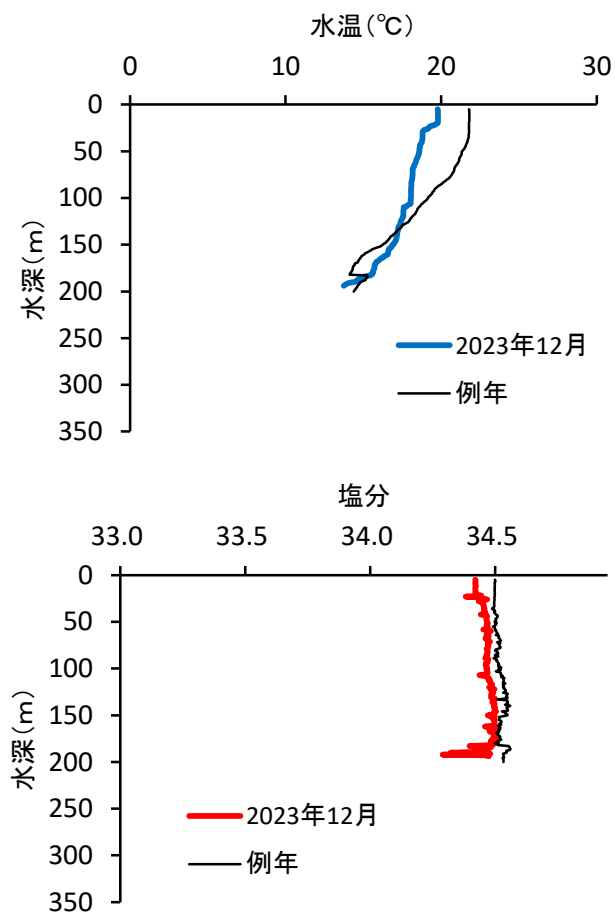


図7 水深別のクロロフィル分布（単位： $\mu\text{g/L}$ ）



銚子沖キンメ場（台形場）

図8 キンメダイ漁場の水温，塩分鉛直分布（青：水温，赤：塩分）